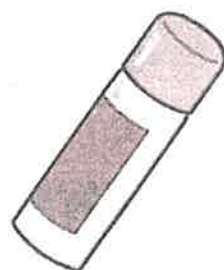


令和3年4月から

スプレー缶

カセットボンベ類の

出し方が変わります！



火災や事故を防止するため、次の手順で出していただくよう、みなさまのご協力をお願いします。

① 必ず中身を使い切り

② 穴をあけずに

③ 「資源ごみ」の収集日に

④ 「適正処理ごみ」のコンテナ(かご)
へ入れる

ごみに関するお問い合わせは…

◎岡山市久米南町衛生施設組合立クリーンセンター Tel(086)722-1294

◎岡山市久米南町衛生施設組合事務局 Tel(086)728-2212

スプレー缶の正しいごみへの出し方

手順 ① 中身の有無を確認しましょう

缶を手で振って、音がしないか、中身が残っていないか、確認しましょう。

手順 ② 中身は必ず使い切りましょう

缶を振ったとき、「シャカシャカ」「チャプチャプ」等音がしたら、中身が残っています。必ず最後まで使い切りましょう。

手順 ③ 「ガス抜きキャップ」で出し切りましょう

スプレー缶にはガスを出し切るための「ガス抜きキャップ」等が装着されています。使い方は、缶に記載されていますので、よく読んでガス抜き処理をしてください。

「ガス抜きキャップ」を使うときには…

中身を使い切ってから、風通しの良い、火気のない屋外で、人などにかからないように、新聞や布などに吹き付けるなど、周囲への飛散に注意してください。

手順 ④ 穴をあけずにルールを守って出しましょう

穴をあけずに、「資源ごみ」の収集日に、「適正処理ごみ」のコンテナ(かご)に入れましょう。

カセットボンベには「ガス抜きキャップ」はついていません

カセットコンロにはヒートパネルが付いています。

カセットボンベを適度に加熱することで、火力を維持し、残り少ないボンベでも最後まで使い切ることが出来ます。